

# 北九州市立松ヶ江中学校 学校通信

## 今は未来のためにある

令和8年度に高める力のキーワード  
「あいさつ」、「黙働」、「敬語」、「アンテナ力」

No.7 令和8年5月1日 発行者;校長 小倉 大二

### 【学校教育目標】

校訓「誠実・勤勉・礼儀」に則り、  
思いやりの心を持ち、  
新たな価値創造に挑戦する中で、  
母校への誇りをはぐくむ生徒の育成

## 進路説明会 ～変わりゆく高校入試のカタチ～

4月27日(月)の授業参観の後、3年生生徒とその保護者を対象に、進路説明会を実施しました。高校入試に関しては、3年前に公立高校が「特色化選抜」という新しい方法を取り入れて以来、高校入試のカタチが大きく様変わりしています。

本号では、3年生だけでなく、1・2年生の保護者にも、最近の高校入試事情をお知りいただくとともに、早くから見通しをもって、お子様の進路対策に役立てていけるよう、最近の高校入試の動向を紹介します。

### 受験方法の多様化

現在、公立高校では①一般入試、②推薦入試、③特色化選抜(自己推薦型)、の3種類の方法が、私立高校では①一般入試、②推薦入試、③専願入試(自己推薦型)という方法がとられています。

一般入試	○国語・社会・数学・理科・英語の5教科のテストの結果に調査書の内容が加味され合否が決まる受験方法です。 (保護者の世代の多くは、この方法で受験された方がほとんどだと思います。)
推薦入試	○志願する高校への進学を強く希望し、普段の学習態度・生活態度・意欲・活動実績等が良く、その学校に進学するにふさわしい人物と中学校長に認められた者が受けることができる受験方法です。高校が示す条件をクリアしておく必要があります。(学校推薦型) ○合格したら必ず入学しなければなりません。 ○調査書に加え、面接・作文(私学の場合によってはテスト)等で合否が決まります。
特色化選抜	○志願する公立高校への進学を強く希望し、その高校が示す評定基準をはじめとする条件を満たした者が受けることができる受験方法です。(自己推薦型) ○合格したら必ず入学しなければなりません。 ○調査書に加え、面接で合否が決まります。
専願入試	○志願する私立高校への進学を強く希望し、その高校が示す専願基準を満たした者が受けることができる受験方法です。(自己推薦型) ○合格したら必ず入学しなければなりません。 ○調査書に加え、面接(学校によっては国・数・英のテスト)で合否が決まります。

### 定員割れに伴う措置

<第2志望校制度(福岡県立のみ)>

近年、いくつかの福岡県立高校で定員割れが相次いでおり、その対策として令和6年度から公立高校一般入試の受検願書に第2志望校を書けるようになりました。もし、第1志望校が不合格でも、第2志望校の合格基準を満たしていれば合格するという制度です。ただし、受ければ必ず入学しなければなりません。

<補充募集制度>

公立、私立に関係なく合格の人数が、入学定員より少ない学科では、補充募集が行われる場合があります。試験は、面接、作文など、各高校が決めます。3月の公立高校合格発表の後に、補充募集があるかどうかについて高校が発表します。

